

「認知症カフェ」

社会福祉法人健悠福祉会

取組の概要

当施設では、認知症を発症された方や、認知症でなくても地域の方が、住み慣れた環境でいつまでも生活を続けられるように、地域密着型の特色を生かして交流を持つことを目的に、「ひかりカフェ」を毎月開催しています。

施設の取り組みも紹介しながら、地域と施設の相互扶助の関係づくりを構築していきたいと思っています。



認知症になっても、いつまでも住み慣れた地域で生活ができる

毎月、地域住民と入居者の家族を対象に、当施設内で「認知症カフェ」を実施しています。カフェでは、施設職員が、認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護などの情報を提供しています。また、気軽に相談できる場所、家族の息抜きできる場所とするため、調理場でケーキや飲み物を作り、無料で皆さんに提供しています。

今後の目標

次のことを目標に活動していきたいと考えています。

- 今はまだ少数の方しか利用されていないが、活動を続けることで地域の皆さんに広く認知され、井戸端ステーションを目標としていく。
- 包括ケアの一環として住民同士が支え合える拠点の一つとして活動をしていく。
- 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくりの推進。

